



第33回 日本整形外科超音波学会 7月24日 (日) 13:35~15:25

シンポジウム5 治療法から病態を考える ～なぜその治療は効果があるのか？私たちは何を治しているのか？～



仲西 康顕 先生

奈良県立医科大学
整形外科・臨床研修センター

座長



宮武 和馬 先生

横浜市立大学附属病院
整形外科

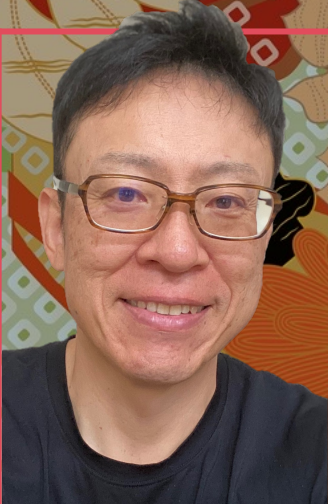
座長



面谷 透 先生

Department of Physical
Medicine and Rehabilitation,
University of Pittsburgh

ハイドロリリースの
これまでと、これから



柴田 康之 先生

名古屋大学医学部附属病院
手術部

パルス波高周波法による
慢性痛治療



清水 勇樹 先生

日本体育大学クリニック
整形外科

多血小板血漿 (PRP) 療法
10年以上にわたる治療経験
～続けてきたからこそ見える
適応と限界と工夫～



Kentaro Onishi 先生

Department of Physical
Medicine and Rehabilitation,
University of Pittsburgh

腱障害とコンパートメント症候群
TENEX使用で見てきた
腱障害の新たな一面



奥野 祐次 先生

Okuno Clinic.

慢性疼痛に対する
運動器カテーテル治療
および簡易的動注治療